



# 漫 録



## 第一回道路大會に於ける感想記

(續き)

到着順

### 道路大會感想記

北中通村長 新谷喜之助

### 感想

奈良市街砂塵の防止に付て

街の美觀は勿論保健衛生上の見地より道路に簡易舗裝工事を施すは寔に適宜の處置かと思推す。

大阪府下に於ても國府道の如く自動車の交通頻繁を極む

る處にも該施設の必要を感ず。

長 濇 村 角 谷 仲 治 郎

道路改良會主催にかゝる道路大會が去る十月二十五日大阪市に於て開催せられ私も亦之に参加を許され、種々の歡待を受けた上第一日は斯界の權威者の御講演を承り將來益

々道路完備の必要を痛感し、更に第二日には第二班に加はり、京阪國道及京都より大津に至る國道を拜見し、唯驚愕と感歎の外なかつたのであります。然し大阪京都神戸の如き大都市間を連ねる道路の殆ど理想に近きまでに完備せるを見るにつけて翻つて我々農村の道路の餘りに貧弱なるをしみじみと感じたのであります。今日すべての點に於て其

の力は都會に集中せられ、農村は閑却されつつあるのではないかと思ふ感があります。此度の道路大會に於て農村の我々は一層其の感を深くしたものであります。今日の農村殊に大阪の如き大都市に近く位置する農村は純農村では立行かぬ時代である。即ち農村は商工業化せねばならぬ。時代に際會してゐる。而して府下農村の商工業は殆んど全部大阪市を對象として營まれてゐるものである。従つて或は原料を或は生産品を大阪市の向つて或は大阪市より運送する事は農村商工業の根本をなすものである。而して今日は自動車時代の從つて、農村の道路を開發してその商工業の發達を助長してやる事は現在疲弊せる農村を救濟する

最も重要な道であると思ふ。此の意味に於て當局の方々には勿論、此點には留意せられつゝある事と思ふが、更に一層此の方面に御留意下さらん事を切望すると共に我々職に在る者の一層道路愛護の念を深くして道路の改良を計りたい事を痛感し一言御願して所感に代へる次第であります。

## 道路大會感想記

貝塚町長 岡本市治郎

去月二十五日二十六日大阪市中の島公會堂に於て道路大會を開催せらる。會長代理長岡隆一郎殿の開會の辭に始り來賓各位の祝辭眞に本會を意義有らしめたり。

次に建議事項に移る。其の内容實に適切な事項にして中にも第九項時局匡救土木事業を繼續して執行する様政府に建議する件は大いに賛意を表す。

午餐會後の會議等有益なる事項を見聞し、裨益する所少ならず。

第二日目、第五班に参加し奈良市方面を視察す。汽車中

にて龜の瀬を視る、昨年地にて一般視聽を集めたるは此の附近なるかと想を廻す、古都奈良の名所を案内せらる、優雅なること奈良朝の古を忍はしむるに足る。有益なる記念品多數戴き談笑裡に散會す。

本會の盛況は道路改良熱の賜にして國家産業發達の重きをなす。道路網の完成に全國民の努力の偉大なることを感ず。

## 道路大會感想記

泉南郡春木町長 白井治平

全國道路大會は其の改善發達を強調する上に於て多大なる効果を收めたるは勿論、就中從來一般行政の一部として建議要望せられたる事項が本大會を通じて一般の生彩を添へ、又視察に依て道路の良否が交通運輸の能率に影響する所甚大なるものあるを自覺せしむる等頗る有意義にして今後、回を重ねるに従ひ更に其の收獲大なるものあらん。

## 全國道路大會感想

北河内郡諸堤村長 田中爲藏

去十月二十五、六の兩日に亙り大阪中央公會堂に於て盛大なる全國道路大會を開催せられたる際小子は大阪姫路間道路視察の一行に参加せり。

五百人の團體は各自動車に分乘二十六日午前八時半中央公會堂出發姫路に向ふ。混凝土舗装の幅員廣まり坦々たる道路は晩秋の曠野を縫ひ恰も滑走せるが如く爽快なる乗心地に陶醉せり、殊に神崎寶塚線の自動車専用道路の完備せるは又格別の感を深ふせり、尤歩車道の區別と混凝土舗装が理想的と思惟す、途中六甲走縦路より六甲山に登攀絶頂より遙かに大阪灣を俯瞰し、其雄大なる偉觀に意氣暗然たり六甲ホテルに午餐を喫し、明姫國道視察の途に就く姫路終點より明石公園に引返し小憩一行は視察を了し、午後五時半歸着、大阪道頓堀歌舞伎座見物興を盡し午後十時半自動車を駈り歸途に就く、片町迄は平坦なる舗装道路なるも

夫れより東徳庵迄約五十町の道路は狹隘且鋪装設備無き爲  
凹凸多く随つて自動車の動搖激しく不快と危険を感ず、故  
に歩車道の區別と混礙土鋪装の普及を切に希望する次第な  
り。

方今國家非常時に際し國家興隆の基礎は種々あるも就中  
完備せる道路の建設は其最たるものと認めらる。近畿王城  
の中心地たる我大阪地方の道路改造こそ急務中の急務と思  
考せらる此機に望み殊に當局の考慮を促すと同時に奮起を  
祈る。

## 道路大會感想の記

大阪府泉南郡  
山直上村々長 信貴覺太郎

昭和八年十月二十五日全國道路大會に出席。

同月二十六日、奈良方面視察の途に就き中河内郡を經て  
柏原町（柏原驛）に着せり。

右通過街道は全部アスファルト鋪装工事出來上り車道と  
しては完全無缺の事と大に感心せり。

同日奈良縣知事の鄭重なる招待を受け、奈良市附近並に  
春日の奥山廻りを案内せられたり。

奈良市街附近は自動車の交通頻繁にして全部アスファル  
ト鋪装工事必要との感あり。

春日の奥山廻りの街道は春日山林中道は人馬の通行も困  
難なる峻嶮なる阪路を自動車の操縦も容易に出來得る様  
の大改修を出來上りたるは實に感想の至りなり。

## 第一回全國道路大會感想

大阪府泉北郡神石村  
書 木下新十郎

一、漫然若くは政治的に出席の管理者と純然たる研究者た  
る土木係の大會とに區分されたし。

今回の如くにては徒に隨所漫談の花咲き會場靜肅を害す  
る恐れあり。

二、全國の大會に準し各府縣に於ても之に準し大會を開か  
れたし。

何んとなれば遠隔地に開催の場合參加困難なればなり。

三、各町村の土木係指導機關雜誌を發行すると共に、全國町村長會に諮り強制的に之を購入するの道を講ぜられたし。

四、尙小生は第一班に屬し、極めて良好なる鋪裝道路のみ通りたるに翌日非常に疲勞したり、今後の大會に於ては見學を量よりも質的にされたし。

五、砂利道を走り又鋪裝せる道路を走り痛切に砂利道の不可なる事を痛感せり。

六、兵庫縣施設の如く高速車と緩速車との走路區別する必要あることを痛感せり。

七、航空機に對する設備は當然道路と連絡してなされるべきに是に就き末だ何等の施設なきを物足らず感じたり。

## 道路大會感想記

泉北郡西陶器村長 辻尾勝三郎

輓近路面交通機關は從來の牛馬車殆んど影を没し自動車に依るの運搬は日進月歩の勢にあり、是れには一利一害の

免れ難き所謂路面の埃が軒端の諸種の賣店に及し衛生上見るに堪へざるの感あり依て經費の許す限り郡部の府道（人家の立並ぶ部分丈なりとも）鋪裝路面に改良せられ度感を生じたり。

## 第一班組に参加して

泉南郡鳴瀧村長 原

健

銀車三十第一班

疾驅如飛神明景

鋪道坦々無一塵

可惜未我郷此道

## 道路大會參列感想錄

白木村長 淺岡純逸

交通機關の發達は其地の文野をトすへき標準となり、人文發達を促す所以之か完全を計るは社會の秩序を保す且つ條濟状態を進むる上に於て最肝要事なることは今更言を俟たず。

容月の道路大會に参加し道路の改良整備は一日も忽諸に

はするを許されざるを痛感すると同時に阪神國道寶塚自動車道下車登山路神明線等を親しく視察し、只其の完成せる壯麗美觀に感歎すると共に、阪神地方將來股賑發展も愈々期して著はるべきを痛感せり、さるにても願みて足下を眺むる時現下の農村は疲弊窮乏一に此の道路改修整備を遂ぐるに非ずんば之が救済は勿論非常時自力更正を計るの途なきを信するも、國家の援助なくんば財政伴はざるを如何せむ視察せし道路は吾人の理想にして而かも吾人の現實は比するに道尙遠くして日暮るゝの感あるを覺ゆ。

## 全國道路大會の感想

大阪府三島郡  
山田村長 津中作治

一、集會を容易にし出席者を多數にするは斯の大會の効果を愈々大ならしむるものならん。  
二、建議案件は何れも相當參會者の關心をひくものなるも件數多きに過ぎ緊張を欠く憾あり。  
準備委員會等に於て整理し、重要案件のみを上程せられ

んことを望む。

三、道路の實地視察は最も有意義なりと信ず。

其の結果の感想次の如し。

1、國道は勿論府縣道も成るべく全部、村道亦交通量多き人家内は之を鋪裝することにし度し、砂利道は砂塵蒙々衛生と通行の上に害多かるべし。

2、道路上に諸車荷物等を置けると子女の遊べるは交通を妨ぐるのみならず危険極めて多し、交通道德の普及徹底を期すべし。

3、路傍の風致を保持増進したし。

相當の植樹、老木の保護、岩石池沼流水等勝景の存置と路線の關係につき充分の考慮を拂はれんことを望む。

## 第一回道路大會を顧みて

大阪府三島郡  
岸部村助役 植田捨三郎

道路大會は誠に結構なる會合である。少くとも年一回開催さるゝことを要望す。

専門技術家の研究意見発表も聴講者に非常の感動を與へ裨益せられたる事大なるを信ず。議案は何るべく一地方に偏せず今少し高所より見たる一般的而して重みのある議決を望ましい。

道路に對する觀念の養成は何と云ふても實地視察が第一である。私は第一班に屬して阪神、神明、明姫の各國道を視察した一員であるが一部分に鋪裝なき道路（取替工事中）をドライブして目も口を開けず、實に不快に感ずると共に道路改良の急務なることを痛感した。現下一般の定見として車道、人道の區別の様であるが、尙一步進んで硬質車輪道と軟質車輪道と各別の計畫が必要でないでしよか、路面の生命より視るも經濟的見地より打算するも考慮に値するものと思ふ。阪神寶塚線バス専用道路を視察して一層其感を強くしたのである。

## 道路大會に参加して

大阪府三島郡  
見山村 長 仲 芳三郎

秋色將に近畿の野を彩るの時、全國道路大會を我邦産業文化の中心地たる我が大阪市に開催せらるゝに方り、道路工學の權威者達の研究発表や、路政上重要な建議案の決議に参加することを得たるは中心より感謝するものである。

併し事専門に涉ると、問題が大きいので、自分の如き道路に關する智識を有せず、又た山村僻地に在るものゝ爲には、但だ自己の無識を慚づると同時に、又た直接我が居村に探て以て參考に資するには其問題が、あまりに大き過ぎるの恨があつたけれども亦た路政上の智識を直接間接に啓發せしめられたるもの甚大なるものがあつた。

吾人の此大會によつて痛切に感じた事は、路面の改良と在つて、交通不便の爲に、産業開發上、交通設備の整備を村是とし最近拾數年來、年々道路の改修に村の全力を傾倒して來たもので、今や四條の府道を完成し、各部落間の村道も略ぼ完成に近づきつゝあるが、是迄新道の改築に馬車

馬的に全力を注いで居た結果、路面の手入に聊か欠ぐる所

あり、今回の實地視察によつて、全く文字通りの坦々として  
 砥の如き阪神國道や、神明國道の近代式の新式道路を數十  
 臺の自動車を進んで滑るが如く疾走する心持は、ソクツク  
 近代式道路の有難味と言われぬ爽快味を感じた、殊に六甲  
 山上のドライブウエーを視るに至ては、我居村の海拔千七  
 百尺の見山々上の道路の經營や管理に苦心する自分にとつ  
 ては少なからぬ參考資料を得た。固より貧弱なる一山村の  
 財力を以て近代式的舗装施設など思ひもよらぬ事ではある  
 がたとひ谷川に拾ふ數個の砂利でも壘島の間から出る一塊  
 の小石でも、決して無駄には棄てずに舉村一致學校に通ふ  
 兒童に至る迄道路に利用して路面の改良に努むるやう道路  
 愛護の觀念を徹底せしめねばならぬことを痛切に感じた。

近時道路利用の交通機關として自動車の發達は驚くべき  
 ものがあり、我居村の如きも牛車、荷馬車の如きは漸次其  
 影を潜め自動車の交通愈々繁からんとするの時、益々道路  
 の完備は一日も忽諸に附すべからざることを信ずるもので

ある。

之を要するに此道路大會に臨み、夫れ／＼其權威者達の  
 研究發表や實地視察によつて地方の狀況に應じて參考に資  
 する所は異なりとは雖も其の道路改良に關する偉大なる精  
 神的感化を興へられしことは信じて疑ふべからざる所であ  
 つて、庶幾くは今後とも、年々此の如き企てを繼續されて  
 其の參加の機會を興へられんことを切望するものである。

### 道路改良大會參加感想記

豊能郡歌垣村々長 中澤源之助

予が昭和八年十月二十五日同二十六日開催の道路改良大  
 會に其一員として參加するの機會を得ました事は大に光榮  
 とする所であります。

大會は相當盛大ならんとは豫想して居りましたが、會場  
 の壯麗と偉大なると設備萬端の行届けると府市係員各位の  
 周到熱心なる幹旋振りに全く満足致しました。又參加者の  
 案外多數なりしと遠く臺灣、北海道方面よりも參會せられ



たる事を聞き實に驚きました。如斯は實に全國到る處道路改良熱の盛なるを物語るの現象にして今後本會の益々盛大なるは洵に信して疑わざる所であります。

初日二十五日は多くの建議案を審議々了されまして甚だ盛會裡に終始されました事を御同慶の至りと存します。

府市よりは各周到緻密なる印刷物優待券等の頒布を受け尙丁重なる饗餐に接し寔に恐縮に存する次第であります。

翌二十六日は予の希望せる第一班に屬しました。第一班は全員凡五百名と聞きましたが、各々市營バスに分乘しまして午前八時三十分中央公會堂前出發直に阪神國道を馳驅して寶塚行専用自動車道路を往復し夫れより神戸六甲山麓に於て下車、ケーブルにて山上に至り、神戸市より晝食の饗餐を受け山上自動車に分乘して迂余曲折の遊覽道路をドライブして之のケーブル停車場に歸着しました。山上の設備經營の着々實施せられたると、眺望の絶佳と雄大なるとは一日の清遊を試みて得る處多大なるものある事を感じました。

ケーブルを下りて再び自動車に分乘して直進に明石に到着其間阪神國道と同じく坦々たる道路は海濱に沿ひ勝景恰かも巻繪の如き感を起しました。明石公園にて少憩再び元の道路を疾走して午後五時三十分大阪歌舞伎座に集合歸着し其夜は觀劇の招きに應じて雁次郎の妙技に恍然として歸るを氣附かざる有様でした。

之を要するに大阪は我國商工業の中心として殷盛を極むる丈けありて道路の如きも大阪を中心として實に各方面共著しく進歩發達せるを認めました。但阪神國道の眞中に電車の走るを見るは國道として好印象を興へざる様思惟しました。寧ろ自動車専用路に改むる方かならん乎識者の一考を俟つ。

神戸明石間の神明國道こそ最も快感を覺へました。

## 感想

三島郡石河村々長 辰見長三郎

千時昭和八年十月二十五日秋天高く菊花薫るの好期を卜

し、我國最初の道路改良會主催の第一回道路大會を開催せられ、會するもの斯道の大家は固より全國府縣市町村より一千五百餘名予も亦村宰たるの故を以て參列するの光榮に浴し第一日は大阪市中心公會堂に於て午前九時三十分司會者の開會の辭に始まり、會長の告辭總理大臣、内務大臣、主催府知事、大阪府市會議長、大阪商工會議所會頭等の祝辭斯道大家三氏の道路に關する講演ありて聽衆に多大の感動を與へ正午に及ひたるに依り道路改良會より午餐を饗け午後一時三十分より道路改良建設行政道路工營上各般に互り其筋へ建議六十三件會員より提出建議五件を審議し全部可決孰れも重用且つ急を要するの案件として政府に於て採用實施を見んか本邦道路の面目一層の光彩を添へ、歐米先進國を凌駕し産業に交通に軍事に燦然比肩すべきものなきの域に達するも遠きに非ずと衷心欣快を感じり午後四時に至り本日の議事を終へ餘興の活動寫眞ありたるも頗る不出來なりしは物足らぬ憾あり、夜に入りて府市の晚餐に舌鼓を打ち、會衆明日四斑に別れ兵庫、京都、奈良、和歌山に

自動車を驅り車中視察を約し三三五各自の宿舎に引取り寢に就けり、明くれば早起旅裝を整へ第二日の課程に就き午前七時三十分宿舎を出で中ノ島公會堂前第一班視察團に入り一行五百名自動車一臺定員十五人乗り三十三臺列をなして兵庫縣に向ひ阪神國道より寶塚専用道路を見て六甲ドライブウェーに至り、山頂遊覽地を経て回遊道路を巡覽ケイブル驛樓上に於て一同兵庫縣主催の午餐を饗け声屋より本地方は京阪の富豪の別荘地帯と日本財閥の地方事業に努力せる跡顯著にして財閥の威力も亦世上に光彩を放てり夫より待合せたる自動車に塔乘阪神國道より神明國道を経て明姫國道一部の視察を終へ明石公園に少憩再び車中の人となり、神戸市を過ぐる時楠公神社を遙拜し、一路大阪市へ歸着せしは點燈後なり本國道は帝國に於ける最完備の稱ある路線にして幅員十五間中央四條の鐵路を布設し兩側街路樹を植栽し人馬車道に區切り路面鋪裝をなし坦々として砥の如く凸凹なく能く整然として視るとして行くとして快感を覺へ歐米を斯くやと思考せり加之ならず、街路樹に於ける

神戸以西は公園地帯を縦貫せるを以て天然樹を取入れ庭園式を應用せる等本邦に冠たり爰に於て想起すれば本村に於ける茨木停車場見山線は往古當地方唯一の丹波街道として龜岡領主松平圖書頭往還の要道たり、此道は村北端にて分岐して西北方に通ずる路線は余野街道として妙見線たりしを以て其當時は往來織るが如く住民も年と共に増加し村勢頗る發展を遂げたりしも明治二十六年に至り清阪街道丹波線を村道に貶し續で余野街道妙見線の改修を府に要望し其結果急坂改修の見込なき理由を以て線路を清溪村に變更改修を斷行せられ、由緒ある街道は全部村道に編入せられ、一時村勢に衰退の徵候を呈し村當局として坐視するに忍びず決然立て輿論を喚起し明治三十三年改修計畫を遂行翌年より起工爾來年を闊する拾星霜工費一萬貳千餘圓を投じ福井より國見に至る延長一里餘の急坂を緩和し得て交通上至便ならしめたるも尙ほ今にカーブ多く高低起伏あり此期間に於て茨木龜岡線の改修計畫の歩を進め同線は昨年全線改修完成を告げ今や又路面幅員擴張の議ありと聞く。然るに本

線茨木停車場見山線は大正九年郡道に編入せられ郡制廢止と共に漸く三等府道に浮み上り今日に至る現今府道として全線改修未了なるは府下に於て此一線のみなりと聞く。本線を今日視察の路線に對比すれば府道とは名のみ美にして其の實なく、強て對照すれば六甲山回遊道路の如く彼は遊覽の目的たり是は地方産業發展に交通の利便に軍事上同日の談に非らず、明府閣下速に意を決し之れが全線改修を決行せられ沿道村民をして不利を除き文明の惠澤に裕せしめられんことを望むや切なり、敢て不遜を顧みず所感を録して當路各位の一顧を賜はらば望外の光榮なり、夜は府市主催の觀劇會に招待を受け大阪歌舞伎座に於て一行總員觀覽妙技の演奏に夜の更くるをも忘れ連日の勞を醫し、午後十時に及び一行と袂を分ち旅宿に歸り翌朝居村役場に歸廳所感を綴り寄稿する所以なり載録の榮を得ば至幸なりとす。

### 道路大會參觀所感

豊能郡秦野村々長 井田善七

道路は交通機關の根本道路なり。是に關する大會の開催

は我等の數年來要望せし處なり。今回計らずも大阪市に於て此の會の催誠に時宜を得たるものなり。吾人は直接有益なる統計及び技術並に完成道路の見聞するを得しは、將來本村及び本郡の道路改善に一大光明を與へられし事と思ふ。就ては道路は昔時最も必要なる交通機關の道路なりしは有史以來歴史の明らかとする所なり。就中最も發達せしは徳川時代なり。然るに明治に到り汽車汽船の發達につれ交通機關の通路として道路交通は鐵道及び汽船に奪はれ昔日の繁榮せし道路もたゞ遺物として残れるのみなり。されど最近自動車を始め三輪車、馬力等の小交通機關は非常なる勢にて發達し道路は其れにつれ益々重要なる交通上の地位を占め近距離用としての自動車はまさに遠距離輸送用として經濟的に鐵道、軌道を壓迫せる状態となり、昔日の曲線多き道路は直線道路となり凹凸多き路面もコンクリート、アスファルト、木煉瓦敷の鏡の如き平坦となりいよいよ進歩發達を遂げ自動車専用道路も各所に現出せる状態となり

しなり。

元來交通は我等人間に例ふれば血管なり。交通機關は血液なり。此の血液が有用なる養分を各細胞に送る。多く養分を得る状態にある細胞は肥大し、分裂増殖す。養分少き細胞は營養不良となり終に生存權をも奪はる。町村交通機關も同じく最も多く養分を得る即ち主要なる幹線に近き點より細胞たる産業及び住宅發達し支線の細部にまで順次發展する状態にあり。故に産業の發達或は住宅地の建設等を希ふには先づ地形地質等を考慮し、工業、商業、農業、住宅、或は混合地區等必要に應じ適當なる計畫を爲し其の完成を待つて始めて爲し得。

終りに當黍野村は農業地區なりしが、阪神急行電車寶塚線及び最近完成に近づきつゝある十三、池田間の産業道路の影響を受け住宅地と變化しつゝある故住宅地區としての計畫必要なるものとす。されど尙現狀は農業地區なる故兩者の併用線を先づ完成し、次に住宅道路に着手するが適當なりと思考す。

本大會は過去建設又は設計或は現在爲しつゝある道路の建設、設計及び兩者に亘る多數の統計其他道路に關する有益なるもの等非常に多く集められ我等に有益にして且つ必要なる道路建設の知識及び技術を示されたるが、將來我が國産業の發達を促す未來の道路に對し何物かを暗示される事は最大の喜びを以て參觀せし所なり。

## 全國道路大會感想記

泉南郡土生郷村

長 山原作太郎

國防の完備は道路からともいへやう。道路の善惡良否は國民の優劣貧富郡邑の繁榮、衰退、國家の消長に關する處大なるものがあります。今や國家非常時此秋に當り、我國道路計畫樹立の氣運を促進せんとせらるるは最も時機に適したるものと思ひます。此意義此力強き全國第一回の本大會に出席を得たる事無上の光榮と思ふのであります。

然かも本大會開催たるや我が大阪の地に選ばれたるは眞に欣快に堪へざると共に府長官閣下の平素の御熱望と關係

者各位の御努力の賜と深く信じて止まない處であります。

此大會の結果は將來の道路計畫の確立に一大動搖を與へ將に更新の活路の發端たるは必然なりと斷言いたす次第であります。然して出席者各位に於かれては目下の處無形の印象にすぎざるも之が體て形態となり本大會も一の功績として生れ吾國道路發達に一紀元を劃するものであらうと之亦信するものであります。

紀念すべき十月二十五日愈時刻着席となるや茲にいと盛んにして全國各府縣より代表者提出の建議事項其數數十餘件内僅か二、三件保留の外全部決定通過を見たるは主催者當局の日頃の熱誠と信望厚き結果にして國民も亦道路改良と愛護の精神に燃ゆるを事實上物語るものと思ふ時ソゞ欣快に堪へざる處でありました。庶幾くは一刻も早く目的の貫徹を期せられん事を希ふと共に國民の亦理解ある援助を要望して止まざる處で有ます。閉會直後最も参考となるべき映畫懇切なる説示加ふるに大多數の道路權威者一堂に會し斯も廣大なる會場も群集の蒼なす中に長官閣下の御

懇篤なる御挨拶を賜りたる事喜悅と共に深く腦裡に刻みあり、かくて顔に笑みを呑み心に愛の細波を歸路の友として眠に就きぬ。明くれば二十六日午前八時三十分豫定の出發地に到着既に市營乗合バス貳拾八番迄萬員次ぎのバスの人となりいとぞ懐しき大阪の地を跡に見て馴味深き阪神國道へと斯くも多數のバスが長蛇の如く列を作り進行する様、爽快と言ふか壯觀と云ふか到底言句と以つて記るす事不能之に倍して一般兩側の民衆は何事かの感想を持たれたるかは之又察するに餘りあります。名に負ふ阪神國道蜿蜒々三十分尙當時二千萬圓を投じ斯界の注目を惹きたるとてさすが疾驅に快適乗心地の好き一層の感に打たる、應て武庫川遊園地より寶塚行き専用道路に向ひ、終點と思ふや間も無く廻れ右の際ふと直感したるは寶塚の發展は此阪神専用道路の原因を爲したる事と思ふ。只私等は府下に居住なして居る關係上今日の發展も又昔日を偲ぶ事も容易なれ共音に聞く少女歌劇、温泉ホテル等視察致した時遠國の方の感想又如何ばかりか推察せざるを得ませんでした。かくて元の阪神

國道へ舞ひ戻り神戸市内へ進入をなす、呼鳴忠臣楠公の神社前を除行いたした其時こそ無心に頭を下げ有爲轉變は世想と雖も永へにくちざるは忠と義なり、只感慨無量切々として胸に迫まり乗車の儘禮拜を爲す遠國の方達もさぞ感慨其極に達せられたる事ならん、間もなく神明國道に移行人丸神社に拜禮の暇なかりしも之亦鋪裝の完備等現代的道路として一點の申分無く總ての道路は實に我國斯界の權威なりと只驚異の目を以つて舌を卷くの外ありませぬでした。

斯く感ずる時同一比較を出來ざるは論を俟たざるも我郷土泉南泉北兩郡を経て和歌山縣に至る間南北頓に長じ元よりの國道貳線共に大阪灣に近接併行し在り之狹道なる爲め目下復興及未着手として計畫の内に在るは誠に慶賀に堪へざる所でありすが然れ共東西に通ずる各路線之亦狹道ホトンド自動車に専用され農家の困難と不便のみならず、危険も亦甚し故に路有れ共通せざるの歎きを抱かしむるの現状を呈しつゝ在り農山村と雖も經濟取引状態活潑となり其交渉範圍も急進的に擴まれり従つて近來同じく自動車の進

歩及之が利用範圍擴大せられつゝあり、故に従來の道路は自動車なかりし時代に築造せられたるものにして現代の道路にあらず改良の必要急なるを認めて居ります。

茲に感ずる點を申上ぐれば比較的閑散なる山林方面の路線は擴大され然かも同一路線にして鐵道沿線に近き新規形態に依る道路運送の交通として其擴大を要望する箇所のみは舊來の道路其儘に残され有るを見受けて居りますが之とても種々の關係と又財政の都合上不如意の爲め却つて一層の御苦心致され居らるゝ事遙かに御推察申上げ居る次第であります。

何卒斯道の權威諸賢に於かれては既に御計畫の事と御推察申上げて居りますが我國産業開發文化向上の爲め所謂産業道路實現化たらしむべく改良を加へ一段の御盡瘁を切望して止まざると共に將來尙一層の御指導あらん事懇願いたす次第であります。

茲に感想の一端を申上げます。

末尾乍本大會大成功裡に終始せられたるを慶賀いたすと

共に謹みて感謝の意を表する次第であります。

深山路の柚の伐木は松風の

世に出る時のありもこそすれ

## 道路大會感想記

泉南郡木島村々長 宮内重之助

去月二十五日二十六日兩日に亙り開催せられ、とても、盛大なる大會に不肖參列を得たるを尤も欣幸とする處で深く感謝致します。

却説前日は會場に於て道路改良に關する諸種の説明を承り其上に必要な冊子澤山附與せられ翌日は阪神國道を始め兵庫縣に有らゆる優良なる道路を視察し其の間工事の概況諸種の説明を聴取し實に道路の完備は地方の發達に基因する事心身に徹し本郡は他府縣他郡に比し大に立ち遅れて居る事を自覺し、殊に本村の大に道路改修の立遅れ不熱心なるを痛感し今後大に奮發し本村道の改修の急務なることを氣附たり、依而道路大會に參列せるため多大の効果を

たるを喜ぶと共に茲に蕪辭を書し所感を述ぶ。

## 感想

泉南郡西信達村長 玉田 勇

都呂發達の歴史を觀るに海岸に沿ふ良港か或は河川に臨み水運の便と同時に背後には物産豊かなる肥沃の土地とは權威の要素たり、中世紀以後に於て水陸交通の著しき發達に伴ひ道路は産業開發上主要なる地位を占むるに至り歐米各國既に此の點に留意し多大なる犠牲を拂ひ將來の計畫に莫大の經費を投じ十九世紀に至りては道路網の完成を期すに至れり、此時當みに交通の輻輳を極むるに當り、道路の必要を痛感す、翻て我國の道路を觀るに地理的關係其他の爲歐米列國に比し遙かに及ばざるを常に遺憾とせり、然れども近畿住民の誇の一は阪神國道なり、今回道路大會に列し第一班に加はり阪神、明神兩國道を巡視し愈々意を強するを覺ゆ、當局既に意を道路改善に注がれ幹線に主力を用られ今後支線の完成に依り地方産業發展に貢獻する大使命を

有し大都市と農村を合一體の域になさしむるは道路の他なし今後一層斯道の完璧を期せられん事を望む。

## 道路大會に出席したる感想錄

泉南郡信達村々長 片木房太郎

大會第一日は參加者意外に多數に上り、盛會でありました。且つ六十有餘の建議案の提出あり、一々提出者が熱烈なる説明の上之を討議せられましたが多數參加者は熱心に眞面目に論議し、議決せられしことは全國一般の有識者は居常如何に交通機關の發達特に道路の改良完備に一大關心を持ち其の促進に焦慮せられ居るかを窺知致しましたと同時に之等を牛耳る道路改良會の必要を痛切に感じました。

澤山の建議案中大阪府市町村會長外十五縣乃至町村より提出せられし「時局匡救土木事業を繼續して執行する様政府に建議するの件」は就中異狀なる熱と眞劍味を以て議決されたことは農村道路網の不整備と其の疲弊を如實に物語るものであつて、醜を得て蜀を望むが如き贅澤に非ず、全



く交通圏外に喘ぎつゝある農村の阿鼻叫喚であると思ふ程心を打れました。私も之を大聲叱呼し他の幾多の決議案を犠牲にしても此の案を實現させたく思ひました。

大會第二日の道路視察は第一班に屬従しバス内より大阪明石間國道の第二號線及自動車専用道寶塚線を視ましたが構造技術の萃を蒐めた彼の道路を數十臺の自動車が無駄として迂るが如く此の障害も無く駛走する様は近代文化其物でした。

殊に山逼り海に臨み住宅と別荘を以て點綴せる沿道の景趣は一層の風致を添へ車内の吾々は天國に吸込まれるべく夢路を急ぐ感ありましたと同時に衛生上、經濟上、土地發展上沿道住民及交通者の福利幸福盡し盡大なるを見て羨慕已まず、せめて村落を繋ぐ幹線丈でも「アスファルト」舗装にしたいと熱ら思ひました。私は狭い量見と知りつゝも「阪神國道を道路也とすれば農村道は河原です如何に道路愛護の念に燃えても絶ず自動車に出會ふ毎に泥水の洗禮を受けてゐては興が醒ます」土木費の大部分を此種道路に壟斷せら

れるから田舎の道路改良は百年河清を俟に等しいのであると微に不平と愚痴が出ました。

## 道路大會感想

淡輪村長辻利吉

- 一、第一日協議題は遺憾なき迄に審議決了したるを欣快とす。
- 二、議決項目は殆ど代表的路線而已にて最も至難たる町村道に言及せざるを遺憾とす。
- 三、第二日各班の道路視察途上現地に於て工事概況方針等簡單なる説明あらば一層意義あらん。
- 四、會員接待等質素に眞面目を發揮せられんことを望む。
- 五、最初の道路大會としては好成績にして相當効果あるものと認む。

## 道路大會に感謝す

堺市會議長 楠野泰夫

第一回の道路大會が東京に開かれずして大阪に開かれたといふ事は、我々にとつてまことに意想外の出来事であり。更らに親しくその會議を傍聽するに及んで、それが決して偶然の事柄ではなく、大阪の周圍に出来上つてゐる幾多の新道路が、いづれも斯界に輝く模範的のものであるといふ事を聞かされて今更ながら文化の恩恵に感謝の念を禁じ得なかつた次第である。

實際のところ大阪府は、まだホンの最近まで近畿第一の悪道を以て鳴つてゐた地方である。現に數年前までは、我々が自動車を驅つて奈良に京都に赴く度毎に泥濘車輪を埋むる悪道に如何ばかり惱まされた事であらう。然るにその自動車が一步大阪府管内を出ると同時に、路面の容子はがりりと一變して、宛がら銀盤の上を滑るが如く、こゝに初めて自動車といふものゝ快さを感じてホツと一息つくのが常であつた。

それほど大阪府の道路は、遊覽地たる京都、奈良などの隣接府縣に比して、天地霄壤の差を有してゐた。然るにそ

の大阪が、阪神國道の改築を手初めに、僅々數年の間に、例の十大放射路線の計畫、更らに進んで之れを連繫する環狀路線の改修といふ風に、一氣に面目を一變して、一躍日本の羅馬たらんとするに至つた事は、實に驚嘆に價するものがあると云はなければならぬ。道路行政の理論といへば、佛人エル、クルセル、エフ、ブロンスウィツクの合著になる「路政論」が唯一の權威とせられてゐた時代の教育を我々は受けて來て居るのである。従つて羅馬以來道路行政の智識はラテン系民族の專賣であるかの如く思惟されてゐた。

然るに今度の道路大會では、今や日本は日本としての独自の理論を道路行政に對して把握し、之れによつて國を興しもし又護りもしなければならぬといふ事が力強く説かれ、暗に西洋の學問技術からは、最早學ぶべき多くが殘されてゐないといふ事を首肯せしめられた。

そういへば遠き昔に於て西に羅馬の道路政策があつた如く東には長安の都の道路政策があり、奈良の都、平安の都

の道路政策がいとも完全に行はれてゐた。東西の文明は曉の鐘が相交響する如く呼應して相互ひに啓發しつゝ全人類の爲めに研鑽琢磨せらるべきものである。

我等は此の大會から日本民族の前途を祝福すべき大いなる希望に満ちた世界を暗示された事を喜び且つ感謝するものである。

## 感想

静岡市技師 村上 清

今回始めて道路改良會の主催による道路大會の開催せらるゝに當り各關係當路者が夫々必要案件を提唱し道路改善の爲に邁進せんとする熱情燃ゆるが如き此大會場に臨みしとき唯何となく偉大なる景圍氣に浸りし感あり劈頭第一各權威者による研究資料の御發表を誠に有意義に感じました次に斯く幾多の議案が果して數時間内に進行し得るか否かの不安も一掃されて無事終了せることを祝福するものなり兎に角第一回の會合なるにより尙考慮研究の餘地を存する

ものとは雖斯く意義深き會合が今後度を重ねることにより漸次道路改善の目的を達成し得ることを確信し將來を屬望し衷心より今回の企劃を喜ぶと同時に主催者側各位の絶大なる御努力に對し感謝の意を表するものなり。

## 道路大會感想

松江市土木課 初 島 霞 江

道路改良會主催第一回道路大會を大阪市に開催せられ斯業關係者の團結を固め斯界の進歩發達に貢獻せらるゝ所ありしは誠に御同慶の至りであります不肖出席者の一員として聊左に感想を述ぶるの機を得ました事を光榮と存じます

### 記

一、會議時日少なき爲議事進行の都合上研討不充分の憾ありたり。

二、毎年開催を望むも開催地に於ては多額の經費を要するを以て確實なる豫算を必要とするにつき協會を作り各道府縣市町村其他會員に一定率による負擔を課

し永續性を持たしむる様せられては如何、

三、研究報告其他講演等の時間を充分プログラム中に割當られん事を、

## 所 感

鳥根縣濱田町 坂 根 惣 太

昭和八年十月廿五日、廿六日大阪市中央公會堂に於て第一回全國道路大會を開催せられたるが今回は只に技術者のみの會合でなく、特に地方篤志家の聲をも聽くべく計畫せられたる事は是迄例を見ざる催し方であるが故に此の大會が如何なる結果に終るか聊か懸念を抱ひて出席したるに先づ感ぜられたる事は申込人員に一人の缺席もなかつたと云ふ事である斯様な事は極めて稀であり尙議事進行を視るに各議案を通じ實に熱心なる説明を加えられ時間の尠きにも不拘數多き諸案を議了せられたるは出席諸氏が如何に此の大會に熱心であつたか、亦道路交通に對する國民の要望が頗る大なるものであると云ふ事を窺ふに足るものと思ふ。

我が提案にかゝる京都起點下關に至る山陰縱貫、幅員拾米突の國道を國費を以て改修せられん事を建議したるに手續の後れて其の意を得ざるものありしに、土木課長の御熱心なる斡旋御盡力に依り素志を貫徹するを得たるは洵に欣快にたへない處である。

惟ふに我提出せる建議案の採用實施を希ひて止まざるに當りその第一期線として風光明媚を誇る松江市を中心として一時も早く國道改修の實現せられん事を切望す。

本大會が豫期以上の成績を修め得たるを欣ぶと共に同様の大會を今後繼續開催せられて技術者は勿論地方民多數の聲を聽取せられ以て道路交通の萬全を期せられん事を希望して止まぬ。

## 阪神より神明への雜感

神戸市役所 成 瀬 修 一 郎

道路法が制定されてから早や十五年の星霜を経其の間に道路に對する一般の考へ方も扱ひ方も餘程進歩し今日で

は道路の改良も著しく向上した、願れば阪神間の國道改修が計畫されたのも道路法制定後間も無い頃で當時千參拾萬圓と云ふ巨費を投じて兩市を繋ぐ大幹線を實現することになつた、之れは關西に於て恐らく創めての大改修事業であつた今から考へると九折の細道であつて車馬の行違にも随分時間を費した實に用あり渡ありなどと道中記に教はつたまゝの道であつたが今は三十分にして阪神何れにも達し得る、草鞋脚絆の時代を想像すると今昔の感に堪えぬものがある、今後は超速度に普及する自動車と其の發達とは交通上に非常の變化を現すことと思ふが之に應じて一般道路の改良も相當計畫して行かねば折角有する機能も十分發揮することの出来ないのは當然である今日全國を擧げて道路改良の急務を叫ばるゝも蓋し必然の趨勢と謂はざるを得ない

今次の道路大會の目的も畢竟其等に順應せしめむとする時代の呼聲である、集れるは斯界に於ける卓識經驗を有する人士にして將來道路の改良に大なる期待と希望とを以て臨まれた頗る有意義の會であつて少しの無駄も無く眞に非

常時に應しい氣分の漂つた熱心な集であつた、此の成功は慥かに道路改良會の企劃宜しきを得たこと、各方面の援助亦誠に都合克く運ばれたことであつて感謝に堪えぬ、希くは此の種の大會は全國各地に於て今後毎年繰返されんことを切望する次第である、誠に時はよし處もよし大會の第一日には會する者千數百、開かるゝ處は有名なる中の島にてその附近には昔よりの浪華の繁榮を物語つて居る、會は定刻より少し遅れたが型の如くに式も進められ續て専門家の蘊奥を傾注された研究發表あり道路行政の將來に大なる刺激と指導とを與へられたことであつた。

研究發表に續いては各方面よりの意見や希望を取混ぜた道路行政に關する議題が随分澤山あつたが午後は其の討議であつてこれも熱心に豫定通り終つた、慥かに各地方の聲として効果著しきものあるを認められた、此の場合此の熱と力とを以て尙一步道路愛護と交通の統制をも一般に宣傳し道路に對する公德心の養成を力説せば一層効果あることゝ痛感しその實現を切望する。

席上での道路に關する映畫は有名なるものであるとの説  
 明もあつたが觀る者が道路技術者のみでなかつたので他の  
 種類の映畫をも少し加へられることを切望した者もあつた  
 秋晴れの空に清爽の氣漲つた大會第二日は近畿幹線道路  
 の視察であつた一班は明石方面迄他は京都、奈良、和歌山

の各方面への見學であつて恰も各地で都市計畫の行はるゝ  
 際であるだけに此の視察は一層有意義で效果の大なるもの  
 があつたに相違ない、幸に思出の深い阪神國道を経て明石  
 迄の第一班に加はることが出來た、五百餘名の參加員各位  
 は夫々三十餘輛の大阪市のバスに分乘し市内繁華の中を縫  
 ふて新國道に進み郊外沿線の發展の狀況を眺めて舗裝道路  
 を快走し中途寶塚への自動車専用道路をも視察して六甲山  
 へ向つた、山麓より神戸市の自動車にてケーブルに乗繼ぎ  
 海拔九百米の山上に達した、こゝには遊園地、ゴルフ場、  
 高山植物園等あり五千五百米の遊覽道路は坦々たる平野に  
 あるが如く山上の阪神ホールに山紫水明を愛で、東に伸び  
 る神戸と其の郊外の發展を眼下に午饗を喫したのは市井雜

踏の巷では到底想像も及ばぬものが尠くなかつた、此の日  
 幸に遠望に宜しく河泉の連峰淡く霞み阪神間に立つ煙は一  
 大繪卷を擴げたる如く高山獨特の雄大なる勝景には一同登  
 仙の快味を加へたものがあつた、此の處は盛夏の頃と雖も  
 新緑に鶯の聲を聞く別天地である。

遠からず神戸背山諏訪山の麓より再度山を経て寶塚に達  
 する六甲縦走遊覽道路完成するに依り一層六甲の名が宇内  
 に謳わるゝことと思ふ豫定の通り六甲を下つて神戸市内の  
 新國道より西に湊川神社、鉢伏、鐵拐、一の谷の古戰場よ  
 り須磨、舞子を経て明石に着した、此の附近特に名勝に富  
 み史蹟に豊かなる所であつて長途の方々に對して充分旅情  
 を感め得たことと思ふ、この神明間の國道も阪神國道に續  
 いて計畫されたのであつたが此程竣成し其の間十二年の歳  
 月が費へて居るだけに随分難關があつたことと思ふ、紺碧  
 の海岸、白砂青松の舗裝道を走る今の人達にそれ等の隠れ  
 たる勞苦に幾多の語り草のあることを語り残したい氣持が  
 した、舞子に續く明石公園は益々その園内の設備の整ふに

伴つて新しい遊歩道も築かれ神明道路との連絡も追々便利になつたので今後は關西に於ける遊覽に一日の行程として永久に記念され又全國に宣傳せられることと思ひ道路大會の効果の一として特に記録して置きたい。

此日再び大阪に引返した其の道程實に百廿六軒に上つた最終は大阪府市が特に参加員の爲めに主催された慰勞の觀劇であつたが其文字通り演ずる者は斯界の王者、開かるゝ處は藝術の大殿堂、一同充分の歡待に深甚の謝意を表し大成功裡に大會を終結せられたのは誠に慶賀の至であつた此視察班の順路其他諸種の斡旋に兵庫縣當局が多量の盡力を拂われ殊に時間には相當の苦心があつたことである。

## 第一回道路大會に臨みて

紀見村長 吉田諄一郎

私は十月二十五、六兩日に亘り大阪市に於て開催の第一回道路大會へ出席したるが元來吾村には觀光、軍事、産業上必須なる指定府縣道の貫通するありて之が道路改修の實

現に苦心しつゝあるが、初日に於ける研究報告は直接道路改良上大に參考となり、又建議事項は皆時代適應の要求にして之を審議せらるゝ閣下並に各位の熱誠なる態度には感激の外なく第二日の阪神國道の視察により其の完美せる道路が將來如何に交通上便益を興ふるかを想像し速かに如斯き道路全國的に行渉らむことを念願すると同時に當局者に於ても本大會の決議を速に政府當局に建議せられ以て所期の目的を達成すべく一段の努力せられむことを希望し併せて本大會を展開せられ以て日進月歩の土木行政と技術上の研究に資せられむことを切望す。

## 第一回道路大會感想

海草郡巽村長 田中平吉

昭和八年十月二十五、六兩日大阪市中央公會堂に於て開催の第一回道路大會は會長始め幹部役員、中央政府當局、地方關係當局、市町村長等全國各府縣に於ける道路關係者が會合し道路改良に關する熱烈なる調査、研究、討議と必

要なる建議要望を爲し一大氣勢を揚げたることは空前の盛會にして而かも全國的に上下各階級の關係者を網羅して意思の疏通を圖り互に連絡提携して道路の改良發達の實を擧ぐべく強調せしことは斯界のため最も大なる効果を齎したるものなることを信じ慶びに堪へず殊に第二日の實地視察に於て道路改良普及發達如何に依て地方の盛衰消長の跡を如實に物語る實績に鑑み地方の開發福利増進を企圖する上に於て道路の普及改良と一般交通運輸機關の發達は最も必要にして急務なることを痛感したり。

今や我國は重大なる世局に處し農村の振興、産業の發展、交通の發達等幾多重要問題の解決を要するの秋、益々本會の發達に依て道路に關する一般の智識を啓發し輿論を喚起して道路の改良、普及、發達、完成を期し以て國運の伸暢國家の發達に寄與せられんことを切に望んで止す。

## 道路大會に列して

伊都郡大谷村  
縣會議員 山本福太郎

道路改良會主催で大阪中央公會堂に於て第一回全國道路大會を開催するや専門家、有力者馳せ參したるもの壹千數百名とは主催者の熱心と努力とによるは云ふまでもないが會て都市の繁榮は道路政策の遂行にありと述べて聽衆から彌次られた同じ場所と思ふと轉た時代の進歩國情の推移の甚しきを思はせられる。而して參加者が研究報告を熱心に傾聽し附議事項を眞面目に審議したる實狀は一般國民が道路交通の何ものたるかを理解し、道路の新設及其改築が如何に實生活に及す處甚大なるかを認識せるものにして誠に國家の一大盛事と云はざるを得ぬ。

素より大會は第一回の事として、そこに不慣と不整頓さを感じざるにあらずと雖も附議されたる建議事項は補足されたるものを合して六十數件全部比較的短時間に協議可決されたのである其の熱心さ知るべきである。而して之を通覽すれば今や新道路政策の樹立、道路の新設及改良に關する費用負擔の制度改訂管理權の移讓等が如何に喫緊の問題として要望され居るかが窺知出来る、一國の存在繁榮に頗



る重大なる使命を有する國道の如きすら行政區劃によりて區々に計畫施行され居る如き現状は必ずや近き將來に於て改革される事と思はれる、而して府縣單位の現府縣道制の上にも必ずや大なる改革があるべきかに察知される。

爰に建議事項を再検討批判するの失禮を敢てするものではないが以上の如き見地よりする時、建議事項第三の「國道の改築及維持は總て國費を以て施行せられんことを政府に建議するの件」と第四の「政府に於て國道を直轄せざる様政府に建議するの件」とは其の題目に於て異なる如く其の理由に於ても一は改築及維持費の負擔に關し、一は工事執行に關したるものなるが故に一見何等異とする處なき何等實際問題としては費用と事業は不可分のものであり又費用負擔に伴ひ國權利と事業遂行の責任上からしても政府をして直轄せしむるは敢て差支なきのみならず、卑見よりすれば政府直轄は府縣に於て工事を執行するよりは工事の進行上だけでも其便益する處多大なりと信するものであるが如し。

大會場に於て寄贈されたる道路改良會發行の「道路の改

良」誌記念號に於ける唐澤土木局長の「道路政策改訂論」

二「現に地方廳に管理する管理權の一部に屬する國道の新設改築を政府に於て自ら執行する方針を確立すること即ち政府直轄の下に國道を新設改築することを原則とする制度を樹立するを必要とするのである」と云ふ點及政府直轄工事は「其成績頗る良好であつて地方事情に拘泥せず又忌むべき政黨の策動などに禍されず道路本來の見地に於て工事を執行することが出来る」と云ふ點と今日眼前の何が道路を斯く歪めさせたかの悲しむべき幾多の事實に直面する時一入此の感を深くする。

道路大會に列し全國の有力者専門家各位と一堂に會し國家の道路について議し得た事及啓發されたる多くの事實に對し感謝と喜びにたへぬ、而して斯る有意義な會合によりて與へられたる知識と刺戟を普遍化すべく各府縣内或は隣接府縣聯合して道路會議を適時適處に開催する事は國家的にも社會的にも極めて有益であり大に望ましき事と信する

終りに主催者の勞苦と内務省の技師諸君の研究報告が誠に有益な智識を一般に與へられた事を附記して厚く感謝の意を表します。

## 第一回道路大會感想記

長崎縣土木課 森 山 技 師

我國に初めて生れた道路大會が其の第一回を大阪市に於て開催せらるるに當り列席する事を得たりしは欣幸の至りである兼て全國に豫告せられしとは云へ大會に參會するも無量千數百名に上り非常の盛會を極めし事は司會者の努力は勿論參會者の意氣旺盛なりし事に依り我國土木界の將來の進展に付き頗る力強く感したる次第である。

會議に當り内務省諸先輩の研究せられたる有益なる資料を發表し指導せられし事は吾等の従業に付き大に裨益し且つ感謝に堪えない次第なりしも時日の足りない關係上地方參會者より研究資料意見の發表出來ざりし事は物足りなく感ぜられたり今少し時間を與へ地方に於て土に塗れ石を割

り田舎人夫を逐ひ廻して得たる資料を持ち出し是等に對し意見を發表し亦討議するときは益々大會の意議を深からしめんかと思ふ。

第二日目の見學は會員多數なると是亦時間制限とに依り表面の視察に止り具體的の見學出來ざりしは遺憾なりしも其の間に於て關係諸氏の懇切なる説明と指導に依り百聞一見の實を擧げ亦見學に際し舊友に會し或は會員相互の情誼を深からしめ意志の疏通を計り團結を固めたる事は見學に依り得たる大なる收獲である折角の大會に今少しく會期を延長し會の意義を猶深厚ならしめられん事を希望す。

## 近頃の會心事

山梨交通協會甲府支部代表山梨縣會議員 箕輪庄太郎

道路が國家の營造物とするも、之れが維持改良に關する費用は府縣市町村に於て負擔せらるるものである限り、一國の路政上には尠くとも關係理事者乃至道路專研者の要求が反映せなくてはならない筈だ。

此の意味に於て義に設けられたる帝國路政の最高諮問機關たる道路會議が廢止せられたることは、吾徒の耳目を覆ふに等しきものとして痛恨に堪へなかつた。

道路大會が全國に呼びかけ道路改良に關する、意見を綜合し、之れを道路大會の名に於て、政府を通じ國家道路行政の上に輿論を出現せしめんとした今回の催しは、道路會議の變形とも見る可き有意義なものであつて、司會者に萬腔の敬意を拂はざるを得ない。

會議は眞摯熱烈に研究討議され吾徒の、言はむとする處其の悉くを擧げて建議案として、可決せられたことは近頃の會心事と云ふべきであらう。

## 第一回道路大會參會感想

山梨縣南巨摩郡  
増穂村縣會議員 志 村 近 造

一、豫期以上の參會者に對し滯在中の優待、議場の整理、各視察班の斡旋等に遺漏なからしめ大阪府市並に關係府縣の甚大なる勞苦を感謝す。

二、道路大會の決議として中央政府に建議するに當り一層權威あるものとする爲めには議案を大會に提出する前評議員會等にて附議事項を整理統一と且嚴選するの必要あるを覺え例せば、

イ、提出者より撤回した第四號案の如く他議案と全然矛盾撞着するもの及び他にも見出し得る大同小異の議案  
ロ、二十四號案、三十二號案の如く營利業者の提出する議案にして動もすれば自家擁護に陥り易きもの及或特殊の地方にのみ存し全國に普遍せざる事項は適宜取捨する事能はざるや、

三、九號案匡救土木事業を九年度以後にも繼續の件、十三號案道路と鐵道及軌道との平面交叉改良の件の二案は廣汎にして且重要切實なる建議なるを以て改良會の當局は其達成に特に力を盡されん事を望む、

四、四十號案の如きは大都市を包容する大府縣にのみ生ずる問題にして之れを以て他の小縣を律する能はず大會の建議案に適せざるものならずや、

## 道路大會感想

群馬縣土木課長 平川保一

道路改良會主催の第一回道路大會は我國産業並經濟界の中心にして且つ土木事業の發達整備せる大阪市に於て開催せられ千數百名の參加者學術の研究發表、幾多重要議題を討議可決將亦大阪市を中心とする近縣土木事業の視察見學等々終始一貫大成功裡に大會を結了したることは邦家の爲慶賀に堪へない次第である。

道路改良會幹部の方々が勇敢に未だ會て試みたことのない道路大會を計畫實行せられたことは之全く現時世相の要求であつて各參加者日常焦慮しつつかつた意見發表の機會を與へたもので寔に機宜に適した措置であつたことを痛切に感ずると共に大會開催に關し終始碎身の御努力を惜まれなかつた幹部各位に對し感謝の念禁ずること已はざるものがある。

道路専門の技術者か夫々各自の研究蘊蓄を發表報告せら

れたることは道路築造技術の發達に資する所蓋し尠くなかつたことを信ずる。

參加者提出の議題は多方面に亘つて提出された様であるが之を總括的に通觀するならば大體に於て政府の財的援助を受け全國道路網の完備を期し産業の發達を促し地方民の生活を安樂向上せしめんとするもの如くで參加者眞劍の叫であり又一面全國民の輿論であることを信じて疑はないのである。斯の如き重要な幾多の議題が大會の決議に依つて而も道路改良會の名に於て政府に建議する段取になつたことは誠に時宜に適し痛快事とする所で、之か貫徹實現につきては夫々政府又は帝國議會等國家の機關をして適切に實行するに至らしむべく幹部各位の御奮闘に俟つこと多いのであるが希くは道路改良會の存在をして益々有意義たらしむべく其の成果を收め得んことを只管念願するものである。前述べた様に第一回道路大會は豫期以上の成績を擧げ得たるに鑑み、將來引續き斯くの如き大會開催の御計畫を樹てられむことを庶幾ふと共に、本大會開催地たる大阪

府市の絶大なる御盡力及御歡待と一行をして遺憾なく視察の目的を達成せしめられた關係各府縣又は府市の熱誠なる御援助御歡待等に對し深甚の謝意を表し併せて参加者各位の御健康を祈り筆を擱く。

## 道路大會に關する感想

奈 良 縣 兒 玉 二 三

第一回道路大會を大阪市に於て開催さるゝに當り會員の一員として参加し得たる事は最も欣幸にして特筆記念とするものであります。近時稀に見る盛大なる大會にして秩序整然萬端遺憾なく進行せられし事は關係各位の深甚なる御努力の賜にして感謝する次第であります。尙大阪府市の至れり盡せり御優遇下された事は特に御禮を申す次第で御座居ます。此の大會が幸ひ近都市に於て開かれたる爲我々が容易に参加出來得たるもので若し東京、北海道、九州の如き遠隔の地に於て開かれたりとせば到底参加は出來なかつたこと、考へます。此の點は遠隔の會員諸兄に深甚の御同

情を與せる次第であります。依つて毎年各地に於て逐次大會を開かれ可成多數の會員に充分道路に關する認識を與へらるゝ事を希望して止まぬ次第であります。

近時自動車交通の發達に伴ひ道路改良並に路面維持の對策に苦心考究せる時に當り此の大會を開かれ關係指導者並に直接間接に關係多き市町村長其の他の會員に於て道路に對する認識を最も深からしめられた此の盛大なる大會は其の効果又百パーセントに達したる事と信ずる次第であります。

第一日の道路大會附議事項に於きまして諸大家が現況に適切なる諸種の事項に對し研究せられた結果の報告がありました事は我々技術者として非常に興味あり愉快に感じました。次に澤山の建議事項に對しましては何れも滿場可決を致したる事は最も喜ばしき事であります。就中建議第九項時局匡救土木事業を繼續して執行する様政府に建議するの件に關しては滿場可決したるも今少しく、多數参加されて居る町村長より切なる處を訴へられましたならと感じま

した。實際今此の事業を打切るとすれば産業並に交通の發達は愚か、舊道と新道とは何十米の高さで喰ひ違ひ或は田の真中で道は止り其の結果は自然草茫茫と繁茂し兎や猪の住家となるも目の當りに見て嘔然たる状態になるのであります。町村理事者に於て日夜寢食を忘れて縣當局にあらゆる方法を以て訴へられつゝある其の熱力を更に聲を大きくして訴へられたらと思ひました。例ば結果は同じ所に到達するも聲を大きくして泣く子は早く乳に有付き聲を小さくしておとなしく泣く子は後廻しになるのは、世間一般現實の存在であります。幸ひ滿場一致可決したものでありますれば道路改良會に於かれても充分其の意を酌まれ政府當局へ訴へらるゝものなれば、實現は信じて疑はざるものであります。

第二日は第一班に加はり兵庫縣下を視察する事になりました。數十臺の自動車は中の島公會堂前をスタートし蜿蜒長蛇の如く流石近代都市の大大阪市内、ゴーストツプも何のその宛ら人無き處を行く如く市街を出るや大阪府、兵庫

縣當局の鋪裝工事の近代科學の粹を蒐めて施工せられたる阪神國道を迂り、途中寶塚自動車道路、六甲山下ドライブウェー、神明國道明石公園と有らゆる關西近代都市の道路改良に心行く迄醉はされました。寔に於て一顧すれば我奈良縣下の状態は恥しながら國直營の國道に混凝土鋪裝を若干見るとのみにして纔一米の路面鋪裝を見出し得ない貧弱さに再び嘔然として言葉も出ず、限り有る豫算を限り無き自動車爲に路面は次から次に打破され、道路工夫の必死の努力も何の介もなく賽の積の子供が石積の如く寸時も待たぬ状態で吾々小技術者の惱は又大なりと云ふべく、道路改良會に於かれましては建議事項第十四項國府縣道維持修繕費に對し國庫補助の途を設くる様政府へ建議するの件を極力政府に進言を乞ひ此の交通地獄の解決に邁進せられん事を只管御願する次第であります。

終りに臨みまして大會關係員視察中に於ける神戸市明石市の深甚なる御高配を下されました事を厚く御禮申し上げます。

## 第一回道路改良大會感想

奈良縣々會議員 伊藤 丑松

一、去る十月二十五日大會は初めての御催しであつたに不拘出席者以外の大多數にて盛會でありし事は全國的いかに要望して居るかを如實に物語るものであります。

二、匡救土木事業は九年度で打切る如きは道路改修工事を中途で中止し積極的に産業の發達が望めぬ自後之れを経済的施設さるゝか將又少なくとも十五ヶ年繼續事業として産業道路改修擴張工事を施し匡救事業と共に産業の發達を有意義ならしむる様一般出席者の空氣は滿々たるものあり。

## 第一回道路大會より歸宅して

奈良縣宇智郡 五條町大字五條 浦井保次郎

第一回道路大會に出席し得たるは大に光榮とする所なり、第二日は第一班に屬し阪神國道及神明國道等をドライ

ブして其鋪装工事の整備完成に甚大なる驚異を感じ歸町後當地方の道路の不完全に痛感を覺たり、即ち國道第十五號線宇智郡五條町大字須惠地内市街道を一昨年一部産業道路法に依り改修工事を施行せられ改良を加へて排水溝も設けられ交通上の便益を與へられたるも路面は砂利道にて近時自動車交通繁激に赴き爲めに晴天の日は黃塵萬丈天に沖し雨天の日は商店街に雨水溜留して交通困難を極むの状態より阪神間の鋪装工事を視察したる故に當町市街道路のみにも速かに鋪装工事の改良を加へ衛生上は勿論交通上の整理を施されんことを希ふ所なり。

## 第一回全國道路大會參列所感

畝傍町主事 倉田 光三

交通機關の變遷と交通量の増加は誠に産業日本の著しい進展にして道路の開發に大なる寄與ありしを大阪近郊に於て看取する事が出来る。坦々たるベエイメントの魅惑三都を繋ぐ一條の白線は更に東西に帯の如く延び行く日本の大

動脈に十年前を省み十年後を思ふ時恐しき人智の發達と偉大なる道義觀念の旺盛さを豫期し得るであらう。即ち明治財界の巨人故澁澤榮一翁曰く「道路は道義に通じ道路の發達したる所に道義觀念涌く」と宣なる哉文化の啓發は道路の開設によりて急激なるを如實に目撃し全國各府縣道各々望むらくは簡易鋪裝程度に迄施工の緊要なるべきを痛感する。而して將來國防上を云々する見地から阪神國道の電車

敷設は飛行機着陸等を考慮して一考を要せざらんや思ひ一切の理屈を抜きにして、國土の美化と云ふ單なる一點からなれば道路上の電車は絶對養成出来ない。況んや自動車専用鋪裝路を設けられある大阪市郊外に於ておやである。更に大會二日の收獲は我奈良縣民として六甲ドライブウェイと春日奥山周遊道路を比較論及の要を知るも後日に稿を更めて試みたい。

大正十二年關東大震火災後の改築驛

鐵道省では大正十二年九月一日の關東大震火災で火災の爲め焼失したものがあつた事に鑑み其後は建築の構造を耐火構造とし併せて耐震的に改める方針であるとの事である同省所屬の主要驛で大正十三年以後十年間に改築せられたものを見るに左の通りである

驛名	本屋面積(建平米)	竣功年次
新宿	二、〇三〇	大正十四年
岡山	一、六〇〇	同十五年

櫻木町	一、〇四〇	昭和二年
横濱	二、八〇〇	同三年
兩國	二、九〇〇	同四年
兵庫	三、六〇〇	同五年
神戸	六、九〇〇	同六年
三ノ宮	四、〇〇〇	同六年
上野	五、五〇〇	同七年

右の内 神戸、兵庫、三ノ宮の三驛は全部は落成しない